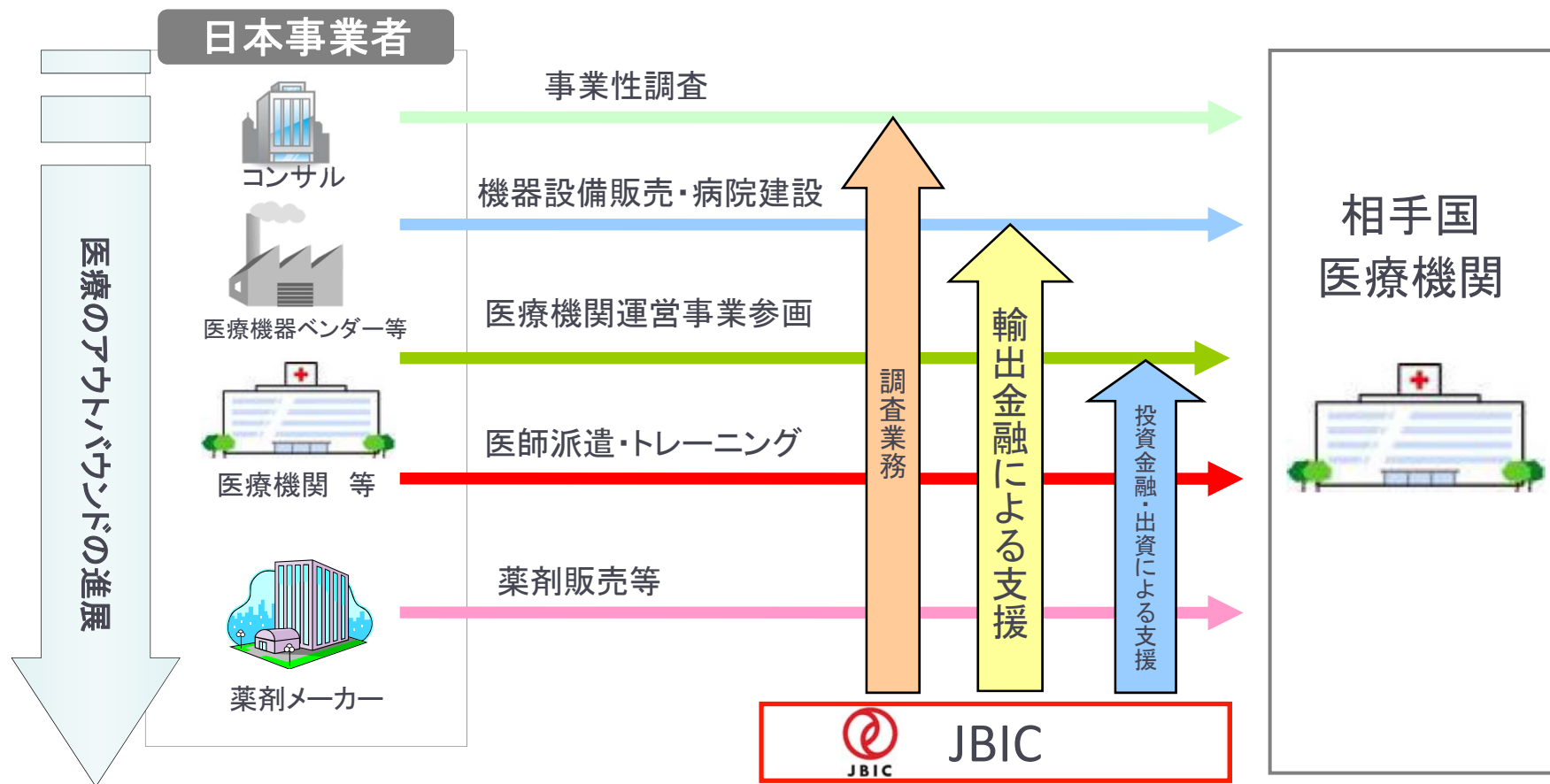


我が国医療セクターの海外展開 に係るJBICの取組み

2013年11月11日
株式会社 国際協力銀行



JBICの取り組み—総合的アウトバウンドの進展に応じた支援メニュー

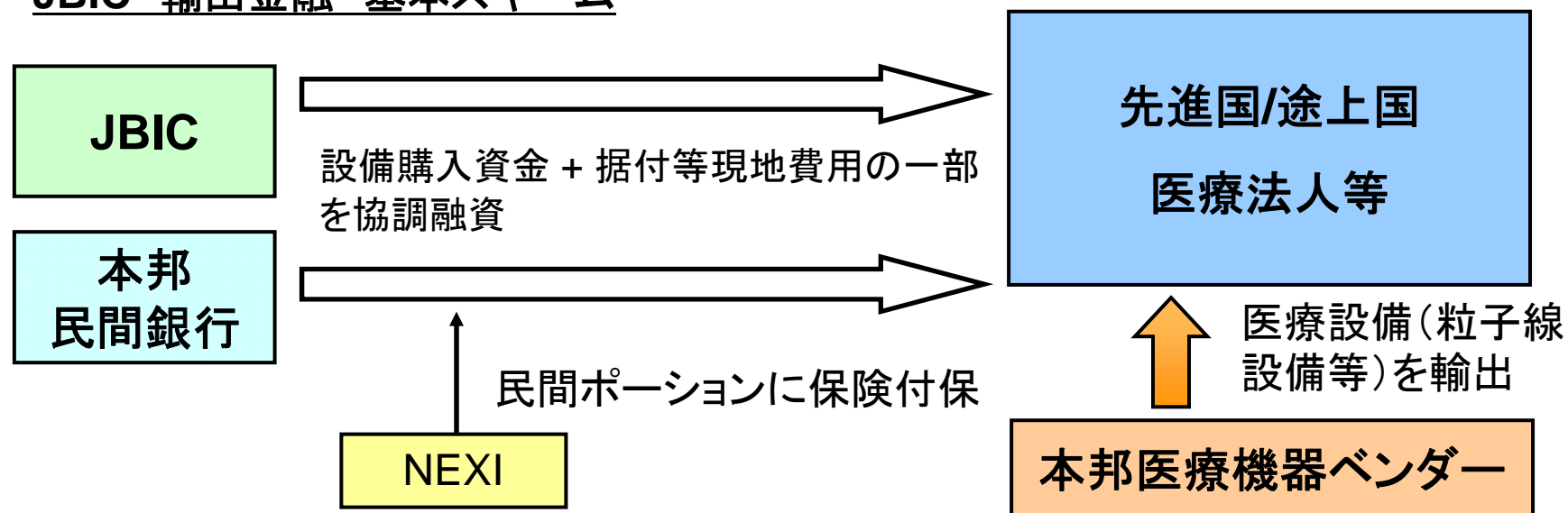


単体の機器輸出のみならず、事業性調査、医師派遣、薬剤販売等を含め、トータルで対応していくことが重要
 ⇒医療の海外展開のフェーズにあわせ、適切な金融メニューで支援。

海外医療法人向け輸出金融

- ・ 海外医療法人が日本の医療設備を購入する際の購入資金について融資。(輸出金融)
- ・ 輸出金融の融資先は、発展途上国のバイヤーであることが原則だが、粒子線治療設備は、例外的に2011年の「株式会社国際協力銀行法施行令」及び「株式会社日本政策金融公庫法施行令の一部を改正する政令」の改正で、新たにJBIC融資メニューに追加された「先進国向け輸出金融」の対象分野の1つ。

JBIC 輸出金融 基本スキーム



海外医療法人向け輸出金融－取組み状況－

- ・ 粒子線治療設備に関しては、相手国医療機関のファイナンスニーズが旺盛。アブダビ向け重粒子線輸出プロジェクト、日露先端医療センタープロジェクト、ロシア民間医療機関向け陽子線輸出プロジェクト含め、本邦ベンダーが検討中の各国向け輸出プロジェクトに関し、ファイナンスの相談を受けている。
- ・ 粒子線治療設備のみならず、発展途上国向けに本邦製PET・CT等を輸出する取組みも支援可能。

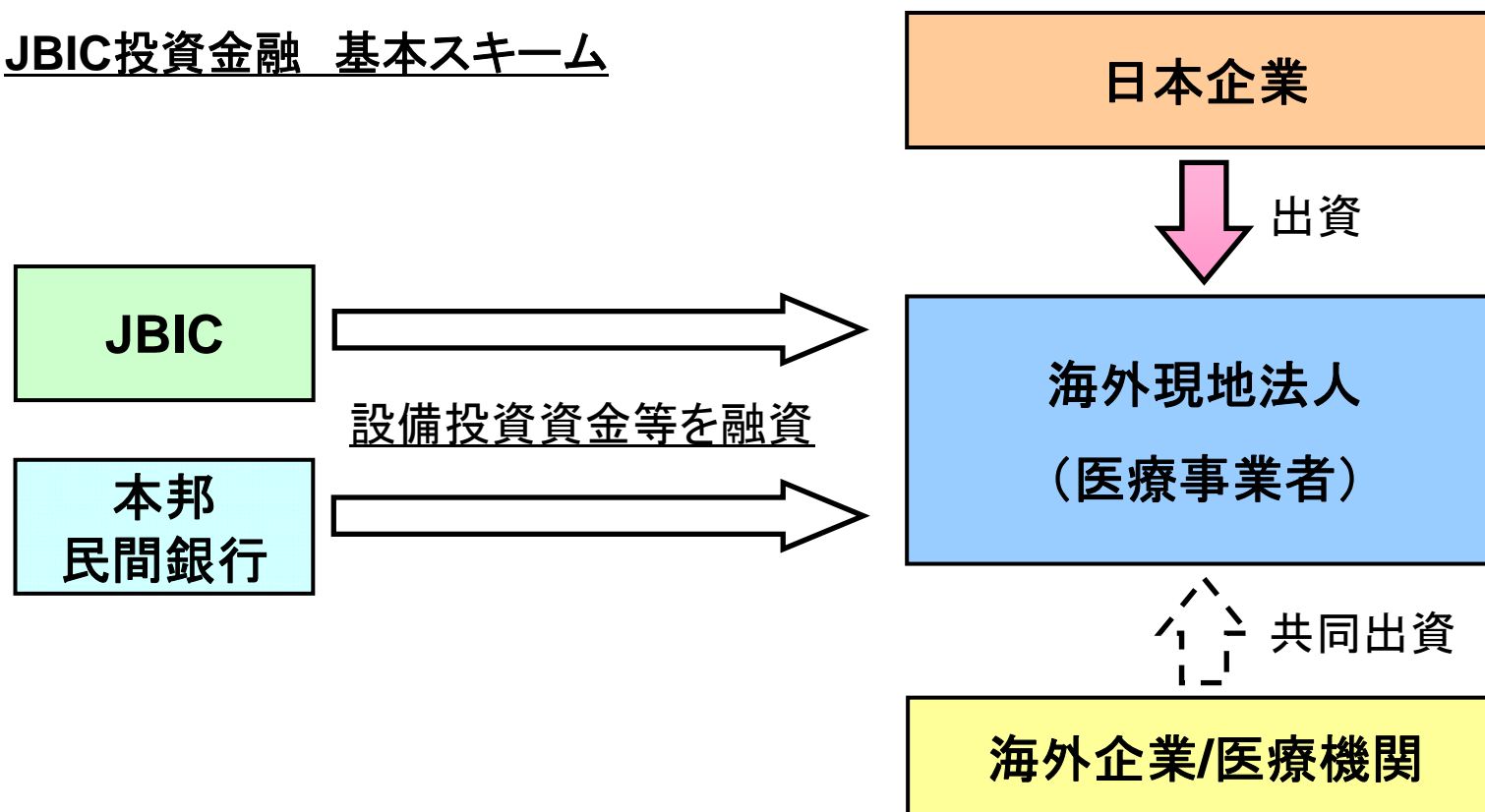
世界各国の粒子線輸出案件について支援期待が寄せられている



日本企業の海外の医療事業向け投資金融

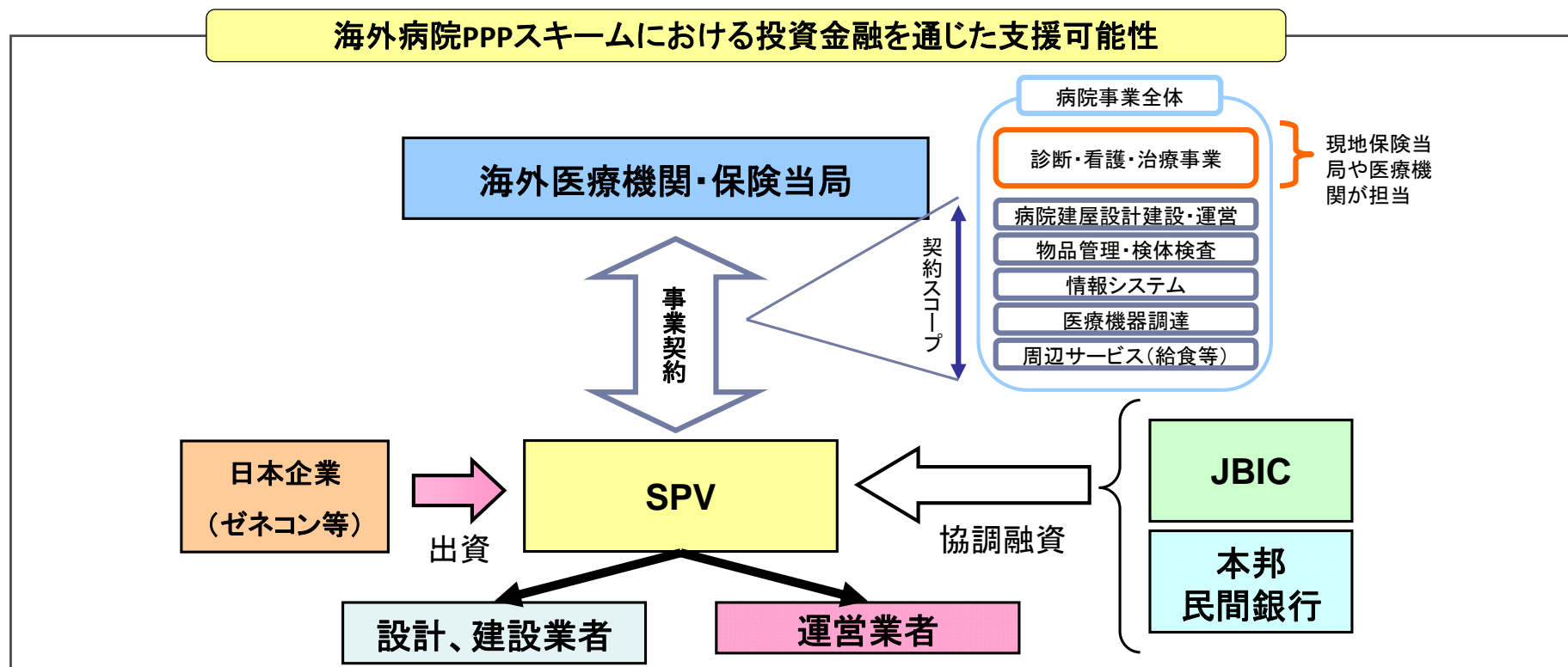
日本企業が海外（発展途上国）において、出資参画し医療事業を展開する際の投資資金について融資。（投資金融）

JBIC投資金融 基本スキーム



日本企業の海外の医療事業向け投資金融—取組み状況—

- 本邦医療機関や商社等が海外で病院経営・運営事業を行う案件に対し、融資を通じて支援可能。カザフスタン日本診断センタープロジェクトやトルコ共和国病院PPPプロジェクト等に関し、ファイナンスニーズあり。



日本企業の海外の医療事業向け出資

- ・ 2013年2月に「海外展開支援出資」ファシリティを創設し、海外M&Aやインフラ、資源分野等への出資を通じ、日本企業の海外展開の支援を図っている。
- ・ 日本企業が出資する海外医療事業案件の場合、融資のみならず、事業の性質や相手国側の期待を踏まえ、JBICからの出資を通じた支援の可能性も含め検討。

